

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起票日	令和7年1月29日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	129,690 円	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	8 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円	その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	306,846 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	293,154 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	広報広聴費, 日本共産党市会議員団ニュースNo.115, (30,000枚)
----	--

摘要	
----	--

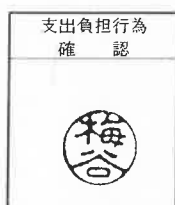
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和7年2月10日
住所			
名称	日本共産党代表者 松本 真麗		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人		債権者番号	

領収住所		領収印	
氏名	日本共産党代表者 松本 真麗		

上記の金額を領収しました。 令和7年2月10日

支払済

令和7年2月10日 泉大津市 会計管理者 あて



001  負担行為番号 06-000311
 伝票番号 06-019270 呼出番号
 整理番号 06-000003-08 00647469

06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

7.1.29

供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐兼 議事調査係長	次長補佐兼 庶務係長	総括 主査	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和7年1月28日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

日本共産党

松本 真麗 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	¥129,690—		
内 訳	日本共産党市会議員団ニュース No.115 印刷代		
支 払 先	こほろび印刷		
予 算 科 目	広報広聴費	交 付 残 額	293,154円
使 用 者 名	松本・真麗		

御 請 求 書

令和7年1月27日締切

日本共産党泉大津市会議員団 御中

〒595-0024
大阪府泉大津市池浦町1-7-16
TEL 0725-33-0594
FAX 0725-31-3538
これえた印刷

下記の通り、ご請求申し上げます。 ご注文を頂きありがとうございました。
今後ともご愛顧下さいます様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

御請求金額 ￥129,690

日付	品 名	数量	単価	金 額	備 考
12/26	日本共産党市会議員団新聞	30,000	3.93	117,900	B4 1色 両面 上質55K
	合 計			117,900	
	消 費 税			11,790	
	総 合 計			129,690	

日本共産党泉大津市会議員団

御中

領 収 書

¥ 129,690.-



但シ

上記金額確に領収致しました

平成17年 1月 27日

企画から……印刷まで



泉大 17
☎ (0725) 33-6554
FAX (0725) 33-7268



市会議員 森下 いわお
板原町3-3-43 TEL090(3051)9790
i-morishita1967@docomo.ne.jp 森下ブログ↑



森下ブログ↑

こんにちは日本共産党市会議員団です

No.115 2025年1月

発行：日本共産党泉大津市会議員団



松本ブログ↑

市会議員 松本 まり

条南町4-1-301 TEL070(6926)6773
jcp1990matsumotomari@gmail.com



泉大津市議会第4回定例会、第3回定例会(裏)のご報告です。森下いわおは「高齢者配食サービス」と「児童発達支援センターや小児周産期センターの発達外来の拡充」「熱中症対策」、松本まりは「投票権の保障」と「住まいの権利を保障する方策」について一般質問。決算審査特別委員会は松本まりが出席。

いのち暮らしを守る泉大津に！ 今年もみなさんの声を届けます

（森下いわお 一般質問） 高齢者向け配食サービス

泉大津市では、買い物や調理が日常的に困難な高齢者や障害者のみの世帯に、平日の夕方お弁当を届けて、安否確認も行う配食サービスを行なっています。介護保険には家事援助もありますが、併用することも可能で、介護保険を利用してなくても必要と認定されれば利用できます。

1食370円と安価で孤立化対策にもなり「助かる」という声がある一方で、「1日1食だけでは健康にとってどうなのか」や「土日も実施しなければ安否確認として不十分ではないか」という声があります。

365日対応で真の安心の見守り要望

高石市では4社から自由に選択出来ます。福岡県春日市は365日、1週間で1食から14食まで対応しています。泉大津は1社のみで、それぞれの事業者で役割分担するなどして、1日2食や休日の対応を要望しました。

市の答弁：「食は重要、よりよい改善は必要」

引き続き改善を求めて力を尽くします。

（松本まり 一般質問） 投票権の保障について

投票日の前に市役所に行く「期日前投票」とは別に「不在者投票」があります。不在者投票は「市町村外からの投票」「施設での投票」「郵便による投票」の三つがあります。泉大津市で不在者投票ができる高齢者施設はたった8施設しかありません。郵便投票は使える人が限られており、介護保険の適用区分では要介護5だけです。

投票しやすい環境整備が必要！

投票に行きたいのに行けない人や投票率を上げるためにも、不在者投票を使いやすくすること、ボタンを押すだけの電子投票、記号式での投票など簡便化を国にも要望するよう求めました。

他にも、投票所までの移動を保障するために、無料のタクシーチケットや乗り合いタクシーの運用、バスなどの移動式の期日前投票所なども市で導入する検討を要望。市は、投票の移動支援のあり様も含め、その手法や実施体制、費用面も含め総合的に判断していく必要があるという答弁。

投票権を保障するという観点から考えるべきではないでしょうか。

生活法律相談会

2月6日(木) 午後6時～ 勤労青少年ホーム2階(誠風中向がい)

どなたでもお気軽におこしください。
ご相談には弁護士と市会議員があたります。

受付は午後8時まで



児童発達支援センターの充実を

(森下いわお 一般質問)

旧戎保育所跡地に、様々な発達に課題のある子どもを支援する「児童発達支援センター(にじっこ)」が昨年4月に出来ました。

私は議員1年目からくり返し岸和田や高石にあるような支援センターの設置を求めてようやく実現しました。

しかし、発達を支援する為の訓練機器の設置やトイレ不足、雨天時の自転車置き場に屋根がないなど利用者が困っているという声を聞き、改善や整備の充実を求めました。

小児周産期センターの発達外来の拡充を

12月から旧市立病院は小児周産期センターとなり、子どもと出産に特化した病院となりました。その中でも、受診や訓練が2～3カ月待ちでなかなか受けられない発達外来は、もっと充実させてスムーズに受診や訓練が出来るようにすることや、身体的な課題や医的ケアが必要な子どもも診れるようにするなど、発達に課題のあるすべての子どもの支援が出来る拠点病院になるよう提案しました。

実効性のある熱中症対策を要望

今年の夏も猛暑でたいへんでした。気候危機の中で今後も続くことから、昨年に続いて熱中症対策を求めました。

国も熱中症警戒アラートの発令などこれまでにない対応をしています。市もはじめて公共施設にクーリングオフの旗を立て、警戒アラート発令時には休憩が可能としましたが、旗を立てているだけで特に具体的な取り組みはありませんでした。そこで日常的に休憩や水分補給が出来るようにすることや、民間とも連携して気軽に休憩できるスペースを市内に広げる取り組みを提案しました。



《市役所前に立てられた旗》

意見書が全会一致で採択 (第4回定例会)

- ・郵便投票制度等の改正を求める意見書(日本共産党提案)
- ・性暴力救援センター大阪SACHICOの存続と体制強化を求める意見書 (送付先は大阪府知事)

2023年度の決算審査特別委員会の報告 松本まりが委員として出席

一般会計/国保/介護保険/後期高齢特別会計2023年度決算認定に反対！
水道/下水道事業会計には賛成・病院事業会計には反対

《決算委員会での主要要望項目》

- ・高齢者の新型コロナワクチンに、市の助成金を入れて費用を引き下げよ。
- ・マイナカードの保険証紐づけは解除が可能に。不安な方は窓口相談を。
- ・高すぎる国保の保険料は、基金の活用などで市独自に引き下げを。
- ・高齢者など交通弱者の移動支援、乗り合いタクシーの導入を。
- ・隠れ待機児童が年度当初は120名、年度末には232名。保育士確保を。
- ・生活保護ケースワーカーが3人の欠員状態のまま、国基準の配置を。
- ・生活保護の生活扶助費の夏季加算(熱中症対策)を要望。
- ・犯罪被害者見舞金、パートナーシップ宣誓制度の利用者も申請可の周知を。
- ・住民票のパートナーシップ宣誓制度を利用者の続柄表記を事実婚扱いへ。
- ・住民票の性別欄の選択制の導入を。

住まいの権利について

(松本まり 一般質問)

住宅確保給付金の要件緩和で住まいを守れるように

離職や廃業などにより経済的に困窮して、住居を失うおそれがある場合の支援策に「住宅確保給付金」という制度があります。世帯人数によって金額は違いますが、3カ月間(事情によっては延長も可)の家賃補助になります。

しかし、離職や廃業後2年以内など様々な要件があり、実際に困っていても活用が難しい場合が多々あり、要件の緩和を国に求めると共に、市独自の家賃補助制度を要望しました。

住みたいと思える市営住宅に整備せよ

また泉大津市は、老朽化した市営住宅を長年放置し、危険な状態の所や、お風呂もない所もあります。あまりにも古くて住宅に困っている人は多いのに、希望者がほとんどいないのが実情です。

居室の整備をして住みたいと思えるようにすることや市営住宅の建て替えを計画通りにしていない問題も、住まいの権利保障ができていないと指摘しました。



市議会是一般質問や委員会の質疑をネット中継や録画で見ることが出来ます。
 泉大津市議会ホームページから、ネット中継/録画へ進んでください。